仕様

品番	S60JS1	S75JS1	S90JS1
電源	交流100 V　50／60 Hz		
消費電力(約)	10 W		

●電源が“切”の状態での消費電力は、約0.4Wです。

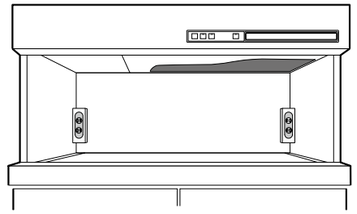
愛情点検	長年ご使用の蒸気処理機能付 家電収納ユニットの点検を！	
	こんな症状はありませんか	ご使用中止
	●こげ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ●触るとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異状や故障がある。	故障や事故防止のため、すぐに電源の元を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571－8686　大阪府門真市大字門真1048番地

蒸気処理機　製造元　パナソニック株式会社　キッチンアプライアンスビジネスユニット
〒673－1447　兵庫県加東市佐保5番地

© Panasonic Corporation 2012

Panasonic



取扱説明書

蒸気処理機能付 家電収納ユニット　家庭用

品番　**S60JS1**(幅60cm)／**S75JS1**(幅75cm)／**S90JS1**(幅90cm)

※品番の先頭には、キッチンシリーズを示す英字２文字が入ります。

目次

ご使用前に
●特長 …… 2
●安全上のご注意 必ずお守りください …… 3
●使用上のお願い …… 6
●各部の名前 …… 7
●電気炊飯器・ジャーポットなどの設置のしかた … 8

使いかた
●準備と確認 …… 10
●自動運転のしかた …… 11
●連続運転のしかた …… 12
●「優先電源」のしくみと使いかた …… 13

必要なときに
●お手入れ …… 14
●故障かな？ …… 16
●保証とアフターサービス …… 18
●保証書 …… 19
●仕様 ……裏表紙

保証書付き

このたびは、蒸気処理機能付 家電収納ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

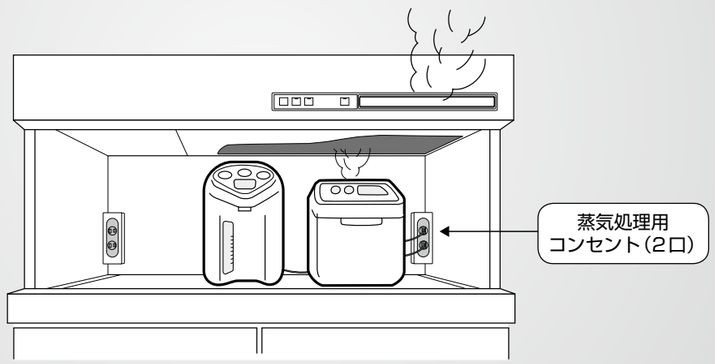
- この取扱説明書とシステムキッチンの総合取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

LZ19-1614
S0406F41211

特 長

炊飯や湯沸かしを始めると自動的に蒸気を排出

電気炊飯器やジャーポットなどの通電を感知 !!
自動的に排気ファンの運転を開始し、蒸気を収納ユニットの外に排出し結露を抑えます。



蒸気処理　運転のしかた

排気ファンの運転

自動　通常はこの運転でお使いください。→ 11 ページ
※お使いになる電気器具の消費電力が 350W 以上の場合、自動運転ができます。

連続　蒸気処理の運転を手動でおこなうときに使います。→ 12 ページ
※動作後、「切」操作をしない場合は、3 時間で自動的に切れます。

蒸気処理用コンセントの安全機能

優先電源　蒸気処理用コンセント 2 口合計の使用電力が 1480W を超えると、安全のため電気炊飯器用のコンセントの通電を優先し、自動でジャーポット用のコンセントの通電を遮断します。→ 13 ページ

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

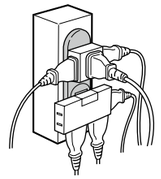
■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない

⃠ 禁止



たこ足配線などで表示容量を超えると、発熱により火災の原因になることがあります。

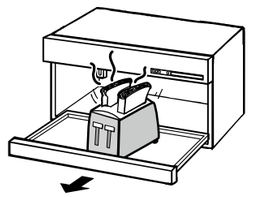
●蒸気処理用コンセント（右側）は、
2口合計 1480Wまで。
●幅 90cm タイプの左側コンセントは、
2口合計 1500Wまで。

コンセントにごみやほこりが付着しないように、定期的に掃除をする

❗ ごみやほこりを放置したまま使用すると、火災・ショート・感電・漏電のおそれがあります。

トースターを使用する際は、必ずスライドカウンターを引き出す

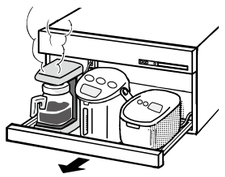
❗



スライドカウンターを納めたまま収納ユニット内で使用すると、火災や器具故障の原因になります。

幅 90cm タイプのスライドカウンター左端で加熱調理や蒸気の出る電気器具を運転する場合は、必ず引き出して使用する

❗



スライドカウンターを納めたまま収納ユニット内で使用すると、蒸気のこもりにより、火災や漏電、器具故障の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに分電盤のブレーカーを切る

感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

●お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。

長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る

切らないと、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。

スライドカウンターを収納する際、電源コードをはさみ込まない

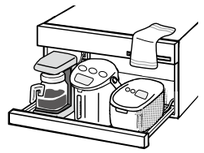
禁止

コードが破損し、感電や火災のおそれがあります。

●電源コードを、必ず保持してください。

ふきんを掛けるなどして、排気口をふさがない

禁止



蒸気が本体にこもり、火災や漏電、電気器具の故障の原因になります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

分解禁止

発火や感電、異常動作してけがのおそれがあります。

収納ユニット本体や電気部品、操作パネル、排気口に水をつけたり、水を掛けたりしない

水ぬれ禁止

ショートや感電の原因となります。

熱源の露出した電気コンロ・電熱器・ガスコンロ・ガス炊飯器などの器具や電子レンジ・電気フライヤーなどを使用しない

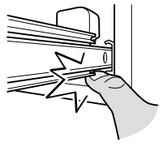
禁止

蒸気や熱がこもり、火災の原因になります。

●収納する電気器具については各器具の取扱説明書にある設置基準をお守りください。

〈収納して使用できる器具〉
電気炊飯器・ジャーポット・コーヒーメーカー

スライドカウンターを出し入れする際、レール付近に指を入れないように注意する

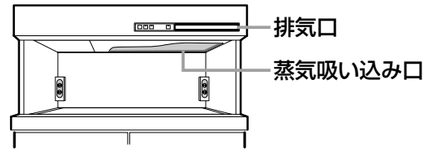


指をはさむおそれがあります。

⚠注意

使用中や使用直後は、蒸気吸い込み口や排気口およびその周辺の高温になる部分に手や顔を近づけたり、触ったりしない

接触禁止



やけどのおそれがあります。

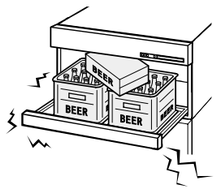
スライドカウンターに乗ったり寄りかかったりしない

禁止

スライドカウンターが破損したり、収納物が落下して、やけど・けがをするおそれがあります。

スライドカウンターに耐荷重以上のものを載せない

禁止



けがのおそれがあります。

（幅60・75cmユニット：耐荷重 17kg
幅90cmユニット　　：耐荷重 24kg）

スライドカウンターを勢いよく出し入れしない

禁止

器具の落下、湯こぼれなどが発生し、やけど・けがをするおそれがあります。

お手入れのまえに、必ず「切」ボタンを押して停止状態にする

守らないとけがのおそれがあります。

排気口から出る風や蒸気が、ガスコンロや家具などに直接当たらないようにする

コンロの火が立ち消えたり、家具などを傷める原因になります。

●排気口正面での使用を避けるか、風向変更ルーバーにより、風向きを調節してください。

使用上のお願い

下記の事項を必ずお守りください。

■電気容量を確かめてお使いください。

●蒸気処理用コンセント（2口）の「優先電源」機能により、炊飯や湯沸かしを同時使用し、電気容量を超えると、2口のうち、片側のコンセントの通電が遮断されます。→13ページ

●炊飯器やコーヒーメーカーは、蒸気処理用コンセントの「電気炊飯器用」側に電源を接続してください。

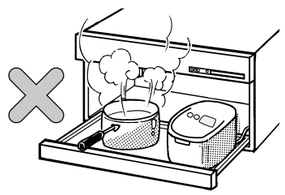
ジャーポットと同時使用する際に、炊飯やコーヒーの抽出が中断されることなく調理ができます。

●保温中でも、自動的に再沸騰するジャーポットの場合は、炊飯などと同時に使用する際、ジャーポットの電源が切れる場合があります。

タイマー予約炊飯をおこなう場合は、ジャーポットは、蒸気処理用コンセント以外を使用して保温してください。

■スライドカウンターに熱い鍋などを直接置かないでください。

変形や変色の原因となります。



■硬いものでスライドカウンターをこすらないでください。

傷がつくおそれがあります。

■操作パネルを鋭利なもので押さないでください。

破損の原因となります。

■必ず電気器具の蒸気口の位置が蒸気吸い込み口の下に位置するようにセットし、蒸気が、吸い込み口に確実に入るように器具の位置を調整してください。

「正しい位置からはずれると」

●蒸気処理の性能が充分に発揮できません。
蒸気がこもったり、あふれて結露し、収納ユニットや蒸気処理機を傷める原因になります。
また、周囲の家具や電気器具などを傷める原因にもなります。

■電気炊飯器・ジャーポットなどの機種によっては、「自動」運転が正しくできない場合があります。

➡その際は、「連続」運転でご使用ください。

■収納ユニット内が結露したり、スライドカウンターが水でぬれた場合は、すぐにふき取ってください。

レールがさびたり、庫内を傷める原因となります。

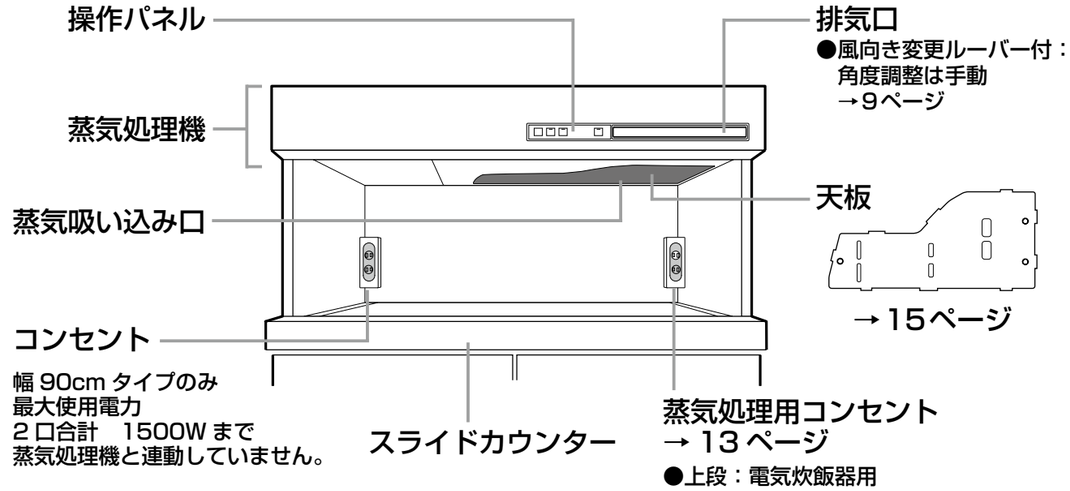
■「お手入れ」や「蒸し」、「カルキ抜き」運転モードなど、「炊飯」や「湯沸かし」以外のモードで、蒸気が多量に発生する場合があります。
結露や水滴の滴下が多く、蒸気処理が十分におこなわれない場合は、スライドカウンターを引き出してください。

■スライドカウンターの出し入れは、棚中央部を持ち、手前いっぱいまで引き出してください。

棚の左右一方のみを持って引き出し･押し込みをしたり、途中までの引き出しを繰り返すと、スライド操作が固くなることがあります。

各部の名前

本　体



※上図は幅 90cm タイプの場合の一据付例です。
収納ユニットの詳細は、実際にお使いの物と形状・位置などが異なる場合があります。

操作パネル部

「切」ボタン
蒸気処理を止めます。

「連続」ボタン／表示ランプ
連続運転して蒸気処理をおこないます。（連続モード）
→ 12 ページ
●連続運転中：赤ランプ点灯

「自動」ボタン／表示ランプ
自動運転で蒸気処理をおこないます。（自動モード）→ 11 ページ
●自動運転中：緑ランプ点灯

「優先電源」表示ランプ
上段（電気炊飯器用）コンセントのみ通電し、下段（ジャーポット用）コンセントの通電を遮断しているときに赤く点灯してお知らせします。
→ 13 ページ

「解除」ボタン／ランプ
下段コンセントの通電遮断を解除し、通電させます。→ 13 ページ
●解除ができる状態を、赤ランプの“点滅”でお知らせします。

電気炊飯器・ジャーポットなどの設置のしかた

電気器具の確認

○ 使用できる電気器具

- 電気炊飯器
- コーヒーメーカー
- ジャーポット
- トースター

次頁をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

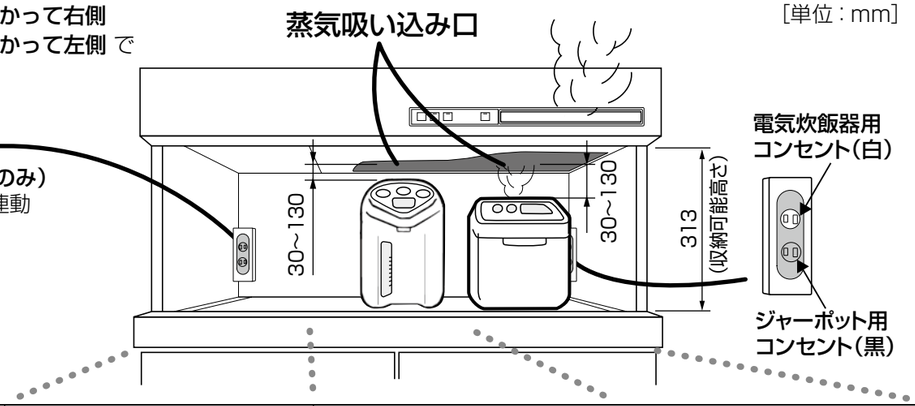
× 使用できない電気器具

使用時に、周囲空間寸法が確保できないものや、油煙の発生により蒸気処理機を傷めるもの、発熱量や蒸気が多量に発生するものは使用できません。

- 熱源（裸火）が露出したもの　電気コンロ、電熱器
- ガス器具（ガス炊飯器、カセットコンロなどを含む）
- 電気フライヤー、ホットプレート、魚焼き器
- 電子レンジ
- 卓上電磁（IH）調理器、グリルパン

●電気炊飯器：向かって右側
ジャーポット：向かって左側 で
お使いください。
→ 10 ページ

[単位：mm]



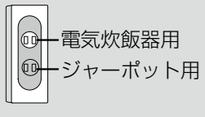
設置場所	幅90cmスライドカウンター（左側）（幅90cmタイプのみ）	幅60 または 75cmスライドカウンター または幅90cmスライドカウンター（右側）	
		蒸気吸い込み口の下で	
		向かって　左	向かって　右
ご使用可能な 容量の目安	—	〈ジャーポットの場合〉 約2.0L～約3.0L	〈電気炊飯器の場合〉 約0.5L（3合）～約1.8L（1升）
収納可能な 電気器具の高さ	313以下	190～290　蒸気がもれないための高さ	

●蒸気口と吸い込み口の距離が130mmを超えると、蒸気が吸い込み口から漏れ、収納ユニット内に結露することがあります。結露が生じた場合は、布などでふき取ってください。
●蒸気が発生する電気器具の取扱説明書に、性能を発揮するための「周囲の空間寸法などの規制」がある場合は、それぞれの内容に従ってお使いください。

設置のポイント　蒸気を正常に収納ユニットの外へ排出するために…

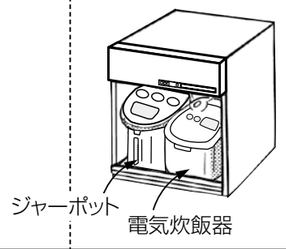
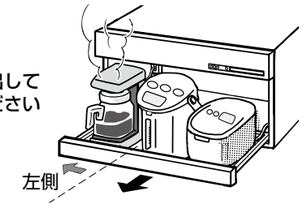
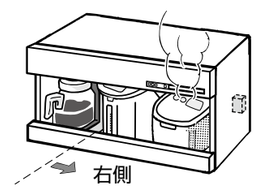
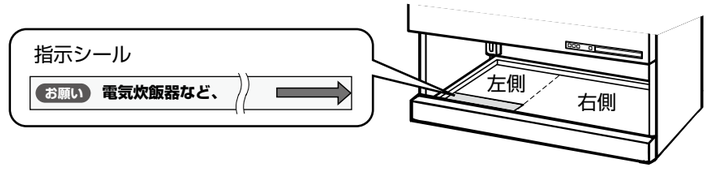
電気器具の蒸気口は
蒸気吸い込み口（天板）の下に設置
→ 10 ページ

電気器具の電源プラグを差すのは
収納ユニット内のコンセント（右側）
→ 10 ～ 13 ページ



使用できる電気器具の収納位置

蒸気処理を正常におこなうためや熱のこもり防止のため、それぞれの電気器具は正しい位置にセットしてください。

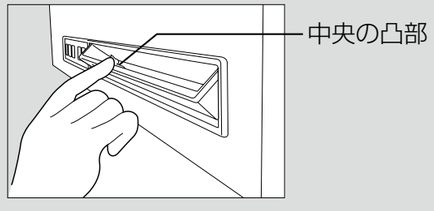
蒸気処理機能	× 蒸気処理ができません	○
蒸気が出る電気器具 ・電気炊飯器 ・ジャーポット ・コーヒーメーカー		<幅60／75cmタイプ>  コーヒーメーカーを収納するときは 電気炊飯器　右 ジャーポット　左 を優先し、空いた側に置いてください。
	必ず引き出してお使いください  	<幅90cmタイプ> 
	<幅90cmタイプ>  	

※トースターをご使用の場合は、設置位置に関わらず、必ず引き出してご使用ください。

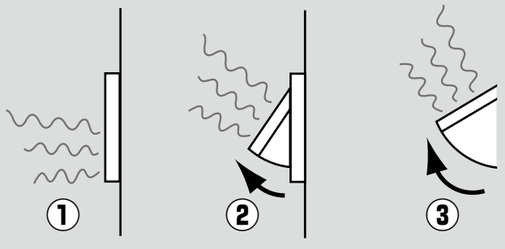
風向変更ルーバーの調節

■排気口からの風により、周囲のコンロの火が立ち消えたり、家具などに直接当たるなどの場合に、風向きを変更調節してください。

ルーバー中央にある凸部に指をかけ、手前に引いて調節してください。



ルーバーの上下角度は 3 段階で調節できます。

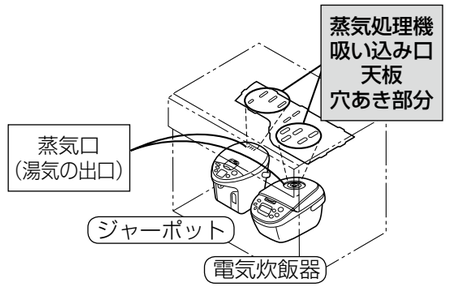


準備と確認

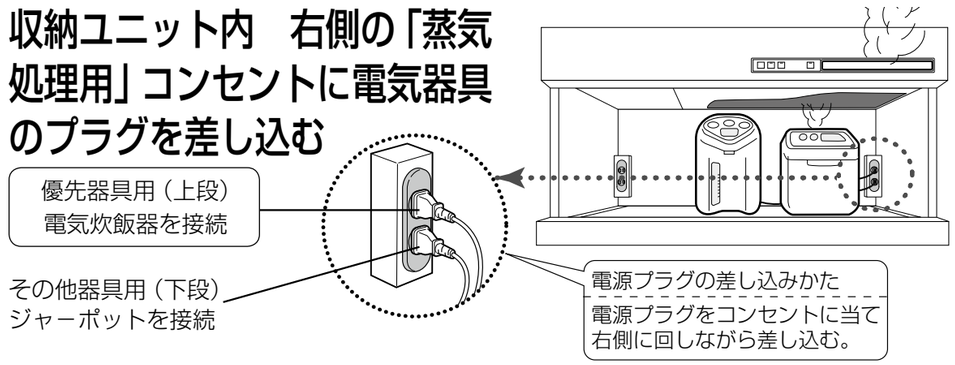
準備

1 蒸気吸い込み口の真下で 右側に 電気炊飯器 左側に ジャーポットを置く

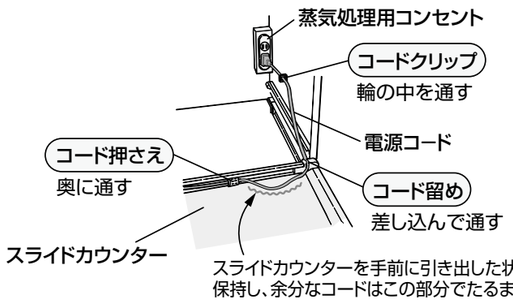
●電気器具の蒸気口（湯気の出口）から出る蒸気（湯気）が、蒸気処理機の吸い込み口の天板の穴あき部分に当たるように器具を置いてください。



2 収納ユニット内　右側の「蒸気処理用」コンセントに電気器具のプラグを差し込む



●蒸気処理用コンセント（2口）の「優先電源」機能については、13ページをよくお読みのうえ正しくお使いください。
●電気器具の電源コードは、下図のように通して保持してください。
●電源プラグを差し込んだあと、スライドカウンターの出し入れをし、次のことをご確認ください。
①電気器具が収納ユニット内の側面や底板または電源プラグにあたっていないか。
②電源コードが強く引っ張られたり、ねじれたりしていないか。



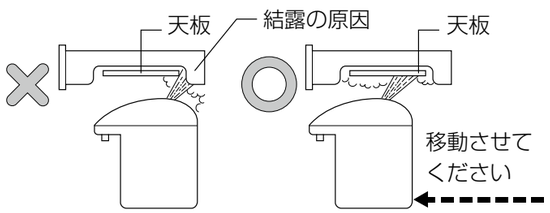
幅 90cm ユニットの場合

●左端に置く電気器具には、左のコンセントを使用してください。
●電源コードは、左図と同じ要領で保持してください。

お願い

●電気炊飯器やジャーポットの種類により、蒸気口（湯気の出口）の位置や、蒸気の吹出す方向が異なります。

ご使用中、蒸気吸い込み口付近で結露したり、水滴が滴下する場合、電気器具からの蒸気（湯気）が、蒸気吸い込み口奥の天板に確実に当たるように、器具の位置を調節してください。

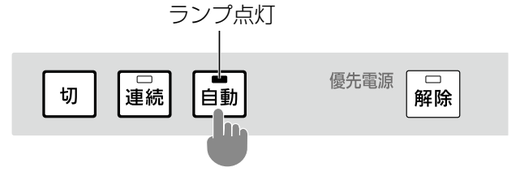


●器具によっては蒸気処理機下面とふたが当たり、ふたが開ききらない場合がありますので、器具の位置を調節してください。

自動運転のしかた

●電気器具の通電を検知し、炊飯や湯沸かしを始めると、自動的に蒸気を排出します。
電気器具の炊飯や湯沸し時の定格消費電力が、350Wを超える器具については、このモードでお使いください。電気器具の通電を検知し、「自動」でファンが運転・停止します。
予約炊飯など、タイマー機能を使う場合、電気器具の運転と連動して、自動的にファン運転を始めます。

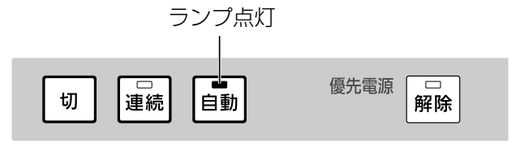
自動 を押す



電気器具の取扱説明書に従い、炊飯や湯沸かしなどを始める

炊飯や湯沸かし運転が始まると、自動的に蒸気を庫外へ排出します。

炊飯や湯沸かしが終了した後も、最大で約 20 分間ファンが運転し、その後自動的に停止します。

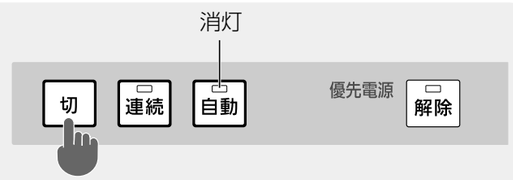


●「自動」運転モードは、そのまま継続し、ランプは常に点灯しています。

■自動運転を止めたいとき

切 を押す

●「自動」運転が停止し、ランプは消灯します。
ファン運転中は、すぐにファンも停止します。



お願い

●炊飯や湯沸かし終了後、蒸気が出なくなっても、すぐに「切」を押さないでください。
蒸気処理機内部や、収納ユニット内の蒸気こもりや結露を防止するために、約 20 分間程度は、自動的にファンを運転しています。

お知らせ

●炊飯器やポットなどの製品によっては、定格消費電力が350Wを超えても、「自動」運転しない場合があります。連続運転のしかた（→12ページ）を参照して、正しくお使いください。
●蒸気処理機が「切」の状態でも、収納ユニット内に熱や蒸気がこもった場合、蒸気や熱気の排出のため、自動でファン運転・停止する場合があります。

連続運転のしかた

●消費電力が 350W 以下の電気炊飯器やジャーポットなどは、蒸気処理機の「自動」運転ができません。
強制的にファンを回して、庫内の蒸気を排出してください。

1 連続 を押す

●蒸気処理機のファンは、連続して3時間運転します。

2 電気器具の取扱説明書に従い、炊飯や湯沸かしなどを始める

3 炊飯や湯沸かしが終わったら 切 を押す

●ファンが停止し、「連続」表示ランプが、消灯します。

お願い 炊飯や湯沸かし終了後、蒸気が出なくなっても、すぐに「切」を押さないでください。
蒸気処理機内部や、収納ユニット内の蒸気こもりや結露を防止するために、
約 20 分程度は、ファンを運転してください。

お知らせ 電気器具の予約機能を使用する場合は、蒸気処理機を「自動」運転でお使いください。

「優先電源」のしくみと使いかた

安全のため、炊飯器の炊飯運転（1400Wなど）とジャーポットの湯沸かし運転（1000Wなど）が同時に重なった場合に、蒸気処理用コンセント2口の片方の通電を遮断します。

蒸気処理用コンセント（収納ユニット右側）最大使用電力 2口合計 1480Wまで
→上段：電気炊飯器用
→下段：ジャーポット用
} 2口コンセント合計の使用電力が、1480Wを超えると下段（ジャーポット用）コンセントの通電を遮断します。

状　態	通　常　時	2口コンセント合計が1480Wを超えたとき	下段コンセントの通電復帰
蒸気処理用コンセント	ON（通電） ON	ON OFF（しゃ断）	ON ON
「優先電源」表示	優先電源 消灯	優先電源 点灯	優先電源 消灯
「解除」ランプ	解除 消灯	解除 点滅	解除 消灯

●炊飯を中断失敗させないため、電気炊飯器は、上段に接続してください。
●コーヒーメーカーなども、ジャーポットの運転よりも「優先」して、上段のコンセントをおすすめします。

「解除」のしかた ＜コンセント通電の復帰＞

1 電気炊飯器の炊飯が終了していることを確認する

●コンセント2口の使用電力量が1480Wを下回ると、「解除」ランプが”点滅”状態になっています。

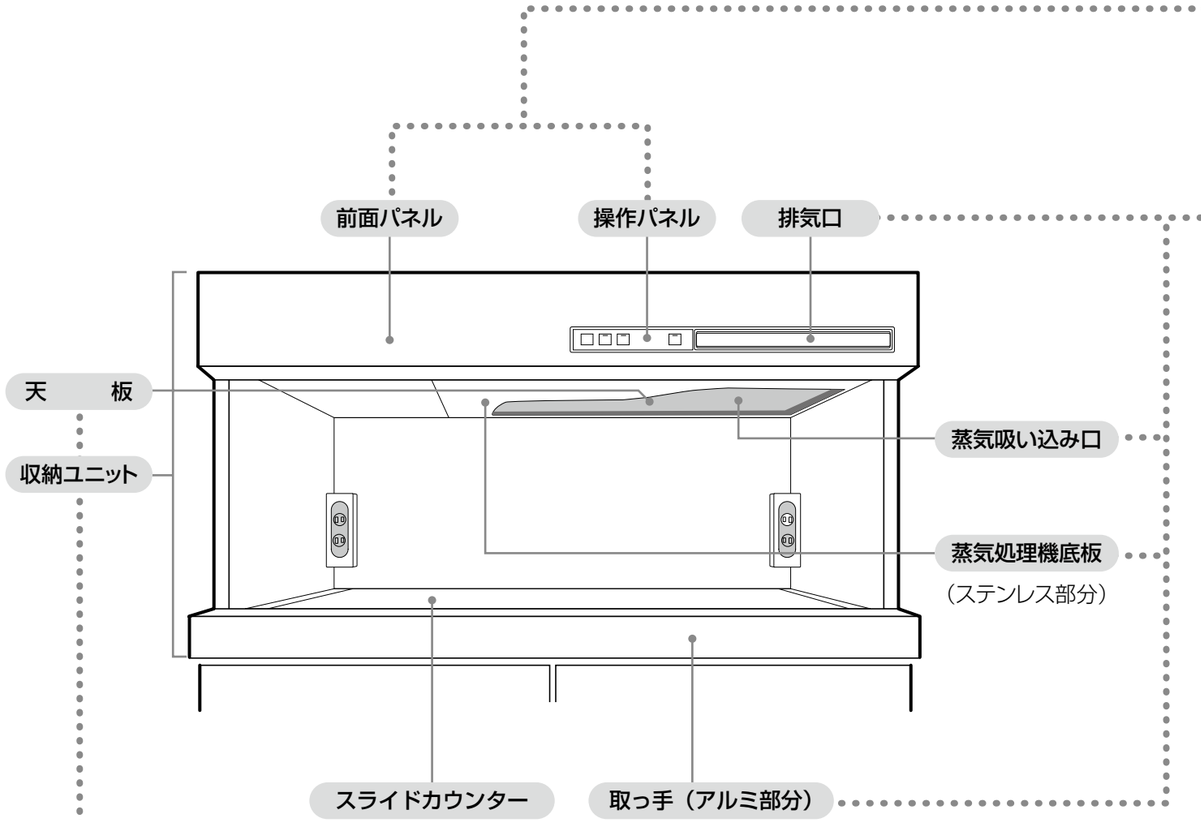
2 解除 を押す

●「解除」ボタンのランプと優先電源の表示ランプが消灯します。
●下段（ジャーポット用）のコンセントが、ON（通電）になります。
●必要に応じて、電気器具の運転「入」などの操作をしてください。

お知らせ
●「解除」ボタンを押しても「優先電源」表示が消えないときは
・上段のコンセントのみで、たこ足配線などにより1480Wを超えた状態になっていませんか？
・コンセントは、それぞれ1台単独の電気器具を接続してください。

●「優先電源」が動作し、「解除」で復帰したあと、電気器具の運転設定が元の初期状態に戻っている場合があります。電気器具の設定を確かめてください。
なお、「優先電源」については、他に蒸気処理機を安全に保護するための機能が備わっており、「故障かな」（→16～17ページ）をよくお読みください。

お手入れ

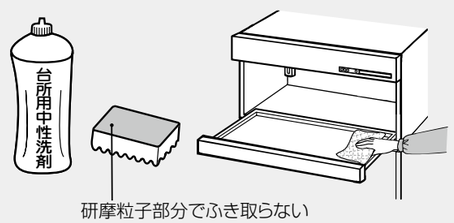


※幅90cmタイプの場合の例です。

■天板・収納ユニット・スライドカウンターのお手入れ

汚れは…

①台所用中性洗剤をぬるま湯でうすめる
②やわらかい布やスポンジなどに含ませる
③汚れをふき取る
④乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようにふき取る



■前面パネル・操作パネルのお手入れ

●やわらかい布で汚れをふき取ってください。

■排気口、蒸気吸い込み口、蒸気処理機（ステンレス部分）やスライドカウンターの取っ手（アルミ部分）のお手入れ

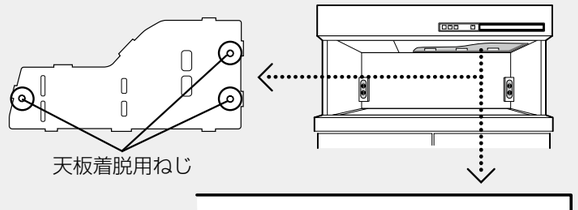
●よく絞ったやわらかい布で水ぶきしてください。

お願い ●蒸気処理機底板のステンレス部分は、汚れが長時間付着した状態で放置しないでください。
ステンレスにさびが発生（もらいさび）する原因になります。

天板の着脱

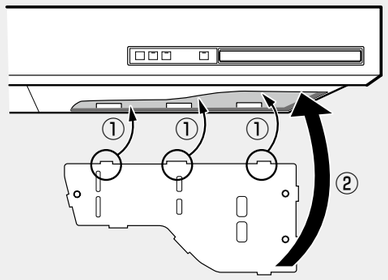
■取り外し

お手入れ時に天板を取り外す際は、天板の中央を支えて３か所の天板着脱用ねじをゆるめて取り外してください。



■取り付け

①天板のツメ部分（３か所）を、蒸気吸い込み口の内部にある引っ掛け部分（３か所）に引っ掛ける
②天板を蒸気吸い込み口の内部に入れる（３か所のツメが引っ掛け部分の上になるようにする）
③天板の中央を支えながら３か所の天板着脱用ねじを締める
※ねじを強く締め付け過ぎないでください。



使用できないお手入れ用品

- 住宅用合成洗剤
- 住宅家具用合成洗剤
- かびとり用洗浄剤
- 化学ぞうきん
- アルコール
- みがき粉
- シンナー
- ベンジン
- たわし

…など

使用すると、変色・変形・傷・割れ・ひび割れなどが生じて事故の原因となります。
●特に取っ手（アルミ部分）は、アルカリ性、酸性系の洗剤は使用しないでください。

故障かな？

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

症　状	原　因	処　置
電気炊飯器やジャーポットなどの電源が入らない	電気炊飯器・ジャーポットなどの電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。
	「優先電源」が点灯していませんか。	解除する。(→13ページ)
収納ユニット内に蒸気がこもる・結露する	電気炊飯器・ジャーポットなどが、正しい位置に設置されていない。	電気炊飯器・ジャーポットなどを正しい位置に設置する。(→8・10ページ)
	排気口がふさがれている。	排気口をふさいでいるものを取り除く。
	蒸気吸い込み口と収納した電気器具の距離が130mm以上離れている。	130mm以内になる電気器具をお使いください。
	蒸気吸い込み口と収納した電気器具の距離が30mm以上ない。	30mm以上の距離が空く電気器具をお使いください。
排気ファンが運転動作しない	収納ユニット以外のコンセントを使用している。または幅90cm収納ユニットで左側のコンセントを使用している。	蒸気処理用コンセントを使う。 ※左側のコンセントは、蒸気処理機と連動していないため、「自動運転」ご使用時に運転動作しません。(→10ページ)
	350W以下の電気器具を収納し、「自動運転」に設定している。 ※蒸気処理機は電流を自動的に検知します。	「連続運転」にする。(→12ページ)
排気ファンが電気器具の保温中に運転動作する	電気炊飯器・ジャーポットの機種によっては運転動作することがあります。 ●炊飯が終わったあと、結露を防ぐため最大で20分間運転を続けます。	異常ではありません。 ●長時間、ファン運転が継続する場合などは、「切」ボタンを押し、停止してください。
	収納ユニット内の温度が高い場合、温度を下げるために運転動作します。	異常ではありません。 ●繰り返しファン運転が継続する場合などは、電気器具を取り出してください。

症　状	原　因	処　置
ときどき音がする	下記の「お知らせ」による安全機能が動作した場合、短時間で「カチ・カチ」と音がします。	異常ではありません。 ●内部の電気部品の動作音です。
電気器具の保温中に、電気器具が停止した	下記の「お知らせ」による電気器具の動作により「優先電源」機能が働いた。	異常ではありません。 ●下記の「お知らせ」と電気器具の説明書をよくお読みのうえ、できるだけ器具1台でお使いください。
ジャーポットの表示が変わっている	下記の「お知らせ」による保護が働いた場合、蒸気処理用コンセント下段に接続した電気器具の設定が変わることがあります。	電気器具を1台使用する場合は、上段のコンセントを使う。 ●電気器具の予約機能を使う場合や、器具の各種設定を優先して連続通電で使用する場合は、上段のコンセントをお使いください。

「優先電源」(→ 13 ページ) に関するお知らせ

ジャーポットや炊飯器などの保温中の「優先電源」動作

■ジャーポットや炊飯器などの保温中に、温度が下がったことなどを検知し、電気器具が自動的に「再沸騰」や「再加熱」を行うことがあります。
このときは、上下両方のコンセントに接続された電気器具の合計の使用電力が、1480Wを超え、「優先電源」が動作し、下段コンセントの通電を遮断する場合があります。

蒸気処理機内部の電気部品保護

■「優先電源」機能を動作させる内部の電気部品の保護安定化のため、定期的に下段(ジャーポット用)コンセントの通電を瞬間的(1秒以下)に遮断する安全機能が備わっています。

※約24時間ごとに、下段コンセントの使用電流容量が少ない場合のみ動作します。
一日のうち、ほぼ同じ時刻に動作します。
※上段のコンセントは、ふだん常に通電されています。

この動作により、お使いの電気器具によっては、運転設定が元の初期状態に戻る場合があります。

処置したあとになお異常がある場合は、お買い上げの販売店または、最寄りのパナソニック「修理ご相談センター」にお問い合わせください。

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は
まず、お買い上げの販売店へお申し付け下さい。

相談先がなく、お困りの場合は…
●修理は、「修理ご相談センター」へ!
●その他は、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（次ページに記載）
お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店から受け取り、保管してください。

保証期間:お引き渡し日から1年間

■補修用性能部品の保有期間 7年
当社は、この蒸気処理機能付 家電収納ユニットの機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

まず、使用機器の電気・ガス・水道などの元を断ち、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容
①品名　②品番　③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/japan

パナソニック お客様ご相談窓口のご案内

当社製品のお取扱い方法、お買い物、その他ご不明な点についてのご相談は

パナソニックお客様ご相談センター

●受付時間…365日／9:00～20:00

パナは　365日
0120-878-365（フリーダイヤル）

FAX（フリーダイヤル）**0120-878-236**

●携帯電話・PHS等のご利用は…
☎06-6907-1187

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は　ハイ・パーツショップ

ハイ　パーツ
0570-081-802（ナビダイヤル）　全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

●携帯電話・PHS等のご利用は…
大阪 ☎ 06-6906-1224　**東京 ☎ 03-5392-7189**（転）
●受付時間…月～金:9:00～19:00　土・日・祝:9:00～17:00
（転）印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
●ホームページ　http://www.sumu2.com/shop/parts/

修理のご用命は　修理ご相談センター

ハイ　365日
0570-081-365（ナビダイヤル）　全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

●携帯電話・PHS等のご利用は…
大　阪 ☎06-6906-1090
札　幌 ☎011-261-6401（転）　**東　京 ☎03-5392-7190**（転）
名古屋 ☎052-551-7900（転）　**福　岡 ☎092-622-0531**（転）
●受付時間…365日　9:00～20:00
（転）印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

Panasonic

出張修理

蒸気処理機能付 家電収納ユニット保証書

※お客様	お名前　様 ご住所 電話番号	※お引き渡し日	年　月　日
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	シリーズ・品番	
		保証期間	（お引き渡し日から）　本体1年間

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）消耗部品の取替えや修理、ごみ詰まりなどによる故障および損傷
   （ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
   （ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障および損傷
   （ホ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
   （ヘ）仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの
   （ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
   （チ）維持管理の不備による汚れ、さび、詰まりなどの不具合
   （リ）第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合
   （ヌ）犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する故障および損傷
   （ル）取付設置説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障
   （ヲ）建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障および損傷
   （ワ）異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧・周波数）の使用および異常水質による故障および損傷
   （カ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
   （ヨ）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
   （タ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷
   （レ）本書のご提示がない場合
   （ソ）保証書にお引き渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
   （ツ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. お客様ご相談窓口は前頁をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL（代表）06−6908−1131